

(報告事項：理事会承認事項)

平成 28 年度事業報告の件

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

平成 28 年度は、4 月に震度 7 という熊本大地震が発生し、相次ぐ余震も相まって、九州地方は大きなダメージを受けました。尊い犠牲もさることながら、その経済損失は数兆円にのぼると言われています。その影響もあってか、本年 4 月から予定されておりました消費増税は 2 年半先送りとなりました。世界に目を向けますと、今年 1 月、アメリカではトランプ新大統領が誕生致しました。数々の発言が問題視される大統領の就任に際しては、世界経済に与える影響も大きく、今後の動向に注視する事が必要と考えます。

伊豆地域におきましては、2020 年の東京オリンピック開催を控え、今後益々インバウンドの需要も高まりを見せる事が予想されますが、受け入れ態勢の強化及び観光地としての魅力アップに努めて参りたいところであります。

さて、当会におきましては、「一般社団法人」への移行から 5 年目を迎えます。今後も、「良き経営者の団体」「税のオピニオンリーダー」としての法人会本来の活動に加え、社会貢献活動にも力を入れ、「会員から共感を、社会と共生を」の宣言書に則った活動を展開して参ります。

(1) 体制及び財務基盤の確立

総務委員会では、一般社団法人としての会基盤確保を目的とし、財政基盤の確立と円滑な会運営を図って参りましたが、尚、今後一層の会運営の安定を図るべく、支部、部会、委員会などの各組織機関との意見調整を行ないながら、更なる基盤確保に努め、運営面全般において積極的に提言を行ないました。

また、福利厚生制度推進と会員拡大の会基盤の中核を支える組織厚生委員会では、昨年に引き続き、キャンペーン期間を設ける中、福利厚生制度の各受託会社の協力を得て、相乗効果による各推進活動の活性化を促し、福利厚生を主旨とした、独自の研究活動を展開するなどし、一定の成果を挙げました。

会員拡大に関しては、経済環境の悪化に伴い、廃業等による脱会が多く見られましたが、支部を中心に加入推進活動を展開し、会員数の現状維持に努めました。

※会員増減内訳：期首会員数 738 社 + 期中加入社数 14 社 - 期中脱会社数 23 社
= 期末会員数 729 社

(2) 事業

当法人会の基本方針にのっとり、本年も健全な納税者団体として、税務行政の円滑な運営に協力すると共に、会員の税務知識の普及と経営資質の向上を図るため、税制委員会、研修委員会を主管として次の事業を実施しました。

第 18 回社員向け実務セミナー

第 41 回伊豆下田税務大学

第 14 回伊豆下田元気塾 (一般公開) 等

(3) 教育、情報に関する事項

本年も広報委員会を中心として、当会独自の会報「YU-ME」を発刊。会の活動内容について、会員への広報は基より、関係機関への PR に大いに役立ちました。

特に本年は「伊豆の人々」をテーマとし、一般の方々にも広く読んでいただける事を前提として、増刷の上、フリーペーパーとして関係各所に置いて頂いた。

又、本年も、社会貢献事業の一環として、親子TAXハイキング「税キング18」を開催。チラシなどで一般へも呼びかけをし、500名の大勢の参加を得て、税金クイズなどにより、税への啓蒙にも貢献し、一般への法人会知名度向上と社会貢献事業の要素を加えた幅広い意義のある企画として好評を得ることができました。

また、法人会ホームページやフェイスブックを通じ、会員間の情報の共有化に努めました。特にフェイスブックにおいては、リアルタイムに情報発信を行い、一般の方々を含めた閲覧数も向上し、法人会活動への理解を広めるための有力な広報手段として確立しつつあります。

また、当会が取り組んできた、会員専用の割引や特典を会員間で行うための「メリットカード」制度が昨年度、静岡県法人会連合会の事業へと発展し、県内法人会企業約4万社へと配布され、アクセス件数も2万件を超えております。提案、発信をした当会としましては、今後、更なる拡大、利用を呼び掛けるつもりでございます。

又、FAXを活用し、毎月「法人会ニュース」も送信。会員とのコミュニケーションを図りながら、有益と思われる参考図書の斡旋なども行ないました。

◎参考図書の斡旋状況

「平成28年度版 会社がもらえる助成金活用のポイント」（会員価格200円提供）

「平成28年版 年末調整のしかた」（会員価格1000円提供）

(4) 会員相互の親睦に関する事項

会活動を活発にし、役員並びに会員の意識の高揚と責任観念の強化並びに異業種交流の円滑な推進を図るため、懇談の場を設け、実施しました。

(5) 部会の育成に関する事項

50歳未満の経営者を中心とする青年部会、女性経営者、女性役員を中心とした女性部会の活動を、部会の自主性により、各種研修事業、税の啓蒙活動などを展開しました。

青年部会は、総会において、「西伊豆の風！」と題し、西伊豆しおかつお研究会会長の芹沢氏、松崎帰一寺の田中住職にお話を伺いました。又高校生を対象とした租税教育活動を本年も継続。就職希望の高校3年生を対象に、模擬面接会、その後、社会人となることを想定しての租税教室を開催しました。同校に対する取り組みとしては、今年2月、高校1年生を対象とした「社会人講話」についても、昨年同様に各分野から講師を派遣しました。また、10月には2回目となる婚活イベントを開催。男女合わせ35名が参加し、1回目参加のカップルが結婚に至るといった嬉しいニュースもありました。2月初旬には研修視察を実施。「プロジェクトをめぐると題し、修善寺のドットツリープロジェクト、三嶋大社前の大社の杜、富士山麓を舞台に県が推進するファルマバレープロジェクトと、話題のプロジェクトをめぐりました。

また、女性部会においては、4月の総会では、講談師の日向ひまわり氏をお招きし「九転十起の女」と題して、NHK朝ドラ「あさがきた」のヒロインのモデルともなった、広岡浅子氏の生涯を臨場感たっぷりに語っていただきました。6月には、岐阜県多治見を訪問。10月には、愛知県豊田法人会女性部会が当地を来訪。両会の交流会は昭和62年以来、30年ぶりとなりました。11、12月の2回にかけて開催した「本格クリスマスリース作り教室」では、フラワーデザインの業界で日本一となり、海外でも活躍する後藤清也氏を講師にお願いしました。新年の1月には、新春講演・合唱の会を開催。昨年赴任され、三枝下田税務署長様に講話をして頂き、合唱の部では、地元の合唱団、コールフロイデさんに新春らしい合唱の数々をご披露頂きました。また、今年で6回目となる「税に関する絵がきコンクール」については、昨年に引き続き、役員を中心とした学校関係への働きかけにより、お陰様で、昨年を上回る429作品もの多くの応募が集まりました。

期末青年部会員数 70名 期末女性部会員数 158名

会議及び事業については次のとおり

1、会 議

種目、開催日	会 議 名	開催地	主な議題	備考
(1) 通常総会 28、 5、 27	第4回通常総会	下田市	1. 平成27年度事業報告 2. 平成28年度収支決算 3. 平成27年度事業計画、予算	421社 (委任状出席 363社)
(2) 理事会 28、 5、 27 9、 7 29、 2、 7 3、 14	第82回理事会 第83回理事会 第84回理事会 第85回理事会	下田市 下田市 下田市 下田市	1. 総会各議案審議 1. 委員会、部会報告他 1. 委員会、部会報告他 1. 事業計画、暫定予算承認他	合同役員会
(3) 監事会 28、 5、 9	監事会 (会計監査)	下田市	1. 会計監査	
(4) 委員会 1、総務委員会 28、 9、 7 29、 3、 8	第105回総務委員会 第106回総務委員会	下田市 下田市	1. 委員会、部会報告他 1. 通常総会開催他	合同役員会
2、研修委員会 28、 9、 7 11、 17	第172回研修委員会 第173回研修委員会	下田市 下田市	1. 委員会、部会報告他 1. 伊豆下田元気塾他	合同役員会
3、税制委員会 28、 9、 7 9、 15 10、 25	第161回税制委員会 第162回税制委員会 第163回税制委員会	下田市 下田市 下田市	1. 委員会、部会報告 1. 税務大学開催について 1. 税務大学開催について	合同役員会
4、広報委員会 28、 7、 19 9、 7 10、 12	第108回広報委員会 第109回広報委員会 第110回広報委員会	下田市 下田市 下田市	1. 会報誌発刊他 1. 委員会、部会報告他 1. 税キング18について	合同役員会
5、組織厚生委員会 28、 9、 7 10、 5	第30回組織厚生委員会 第31回組織厚生委員会	下田市 下田市	1. 委員会、部会報告 1. 会員拡大、福利推進	合同役員会
(5) 部 会 1、青年部会 28、 7、 21 11、 1 29、 3、 7	第99回理事会 第100回理事会 第101回理事会	下田市 下田市 下田市	1. 婚活事業、租税教育 1. 視察研修旅行他 1. 通常総会開催他	

種目、開催日	会議名	開催地	主な議題	備考
2、女性部会 28、9、1 29、3、16	第100回理事会 第101回理事会	下田市 下田市	1. 豊田交流会他 1. 通常総会開催他	
	※その他、支部長連絡協議会、行事担当支部にて、運営会議を随時開催。			
(6) その他会議 1、税連協事務会議 28、4、20 7、19 10、5 29、1、10	第45回税連協事務会議 第46回税連協事務会議 第47回税連協事務会議 第48回税連協事務会議	下田市 下田市 下田市 下田市	1、事務担当意見交換 1、事務担当意見交換 1、事務担当意見交換 1、事務担当意見交換	
2、税務連絡協議会 28、4、26 7、28 10、13 29、1、19	第112回税務連絡協議会 第113回税務連絡協議会 第114回税務連絡協議会 第115回税務連絡協議会	下田市 下田市 下田市 下田市	1、各団体现況報告 1、税を考える週間他 1、各団体现況報告 1、各団体现況報告	

全法連、東法連、県法連				
種目、開催日	会 議 名	開催地	出席人員	
28、 4、 14	第11回法人会全国女性フォーラム	福島市	4名参加	
4、 21	県法連女性部会連絡協議会役員（正副会長）会	静岡市	1名出席	
4、 22	県法連専務理事、事務局長会議	静岡市	1名出席	
4、 28	県法連青年部会連絡協議会常任理事会	静岡市	1名出席	
5、 13	県法連総務委員会	静岡市	1名出席	
5、 17	県法連税制・税務委員会	静岡市	1名出席	
5、 20	県法連理事会	静岡市	2名出席	
5、 26	県法連税制・税務委員会	静岡市	1名出席	
6、 1	県法連女性部会、青年部会連絡協議会定時総会	静岡市	5名出席	
6、 21	県法連第4回通常総会	静岡市	6名出席	
6、 24	東海法連青年部会連絡協議会総会、情報交換会	名古屋市	1名出席	
6、 27	県法連「3年10億円増収計画」県連推進会議	静岡市	3名出席	
7、 7	県法連専務理事、事務局長会議	静岡市	1名出席	
7、 15	県法連組織委員会	静岡市	1名出席	
7、 22	県法連青年部会連絡協議会常任理事会	静岡市	1名出席	
7、 27	県法連女性部会連絡協議会役員（正副会長）会	静岡市	1名出席	
8、 29	県法連青年部会連絡協議会第25回情報交換会	静岡市	5名出席	
9、 6	東海法人会連合会第28回定時総会	名古屋市	1名出席	
9、 7	第30回法人会全国青年の集い（旭川大会）	旭川市	1名出席	
9、 16	県法連事業研修委員会	静岡市	1名出席	
9、 21	県法連広報委員会	静岡市	1名出席	
10、 7	県法連女性部会連絡協議会第26回情報交換会	静岡市	5名出席	
10、 14	県法連専務理事、事務局長会議	静岡市	1名出席	
12、 2	県法連女性部会連絡協議会役員（正副会長）会	静岡市	1名出席	
29、 1、 13	県法連専務理事、事務局長会議	静岡市	1名出席	
1、 28	第46回静岡県法人会運営研究会	静岡市	6名出席	
2、 3	県法連広報委員会	静岡市	1名出席	
2、 15	県法連組織委員会	静岡市	1名出席	
2、 17	東部五署管内青年部会情報交換会	伊豆の国市	4名出席	
2、 22	県法連事業研修委員会	静岡市	1名出席	
3、 1	県法連厚生委員会	静岡市	欠 席	
3、 9	東海法連「第71回東海法人会連合会大会」	桑名市	1名出席	
3、 14	県法連税制委員セミナー	静岡市	1名出席	
3、 16	県法連総務委員会	静岡市	1名出席	
3、 23	県法連理事会	静岡市	1名出席	

2、事業

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
(1) 本部 28、5、27	総会記念講演会	下田市	「斜陽産業でもやれば できる！事業繁栄の秘訣」 (株)キツタカ 代表取締役 橋高勝人 氏	82名
6、14	第18回社員向け 実務セミナー (伊豆下田元気力 アップセミナー)	下田市	「凡事徹底」 グローアップ研究所所長 西澤浩二 氏	26名
11、14	第41回 伊豆下田税務大学	河津町	第一講座 (税務講話) 「税務行政の現状と課題」 名古屋国税局課税第二部 法人課税課 課長 北川昌弘 氏 第二講座 (記念講演) 「税務署は見ている」 税理士・産業カウンセラー 飯田真弓 氏 ※第二講座に関しては 一般公開講座とした。 第三講座 (分科会) 「なるほど税金Q&A ～税への疑問を ぶつけましょう～」 下田税務署法人課税部門 統括官 川崎伸二 氏 下田税務署法人課税部門 上 席 平田純一 氏 東海税理士会下田支部 税理士 吉川映治 氏 税理士 佐藤雅英 氏	88名
11、14 ※税務大学の 開校式にて	県法連会長表彰状 伝達式	下田市	被表彰法人 (法人表彰) (株)イナセツ (株)熱川重機運輸 東海建設(株) (有)いいだ造園 長田建設工業(株)	5社

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
29、1、27	第14回伊豆下田元気塾 ※昨年に引き続き、「私の10万円プロジェクト」とのテーマにより、町のために10万円で実現可能と考えられるプランを一般募集。 小冊子にまとめた上、当日配布し、参加者投票の上、最も支持があったプランについて、29年中に実現すべく検討中。	下田市	伊豆の再生VI 「南伊豆の挑戦に学ぶ！ ～達人に聞け！伊豆に 生きるという事～」 第一部（基調講演） 「南伊豆町の魅力とその 可能性を語る！」 ヒリゾ浜仕掛け人 高野克宏 氏 ㈱森守 代表取締役 黒田利貴男 氏 マザーアースクラブ代表 石川憲一 氏 第二部（ディスカッション） 「海の達人、山の達人、畑の達人が徹底討論！伊豆の自然資源を最大に活かす方法」 ※特別ゲスト 梅本和熙 南伊豆町長	110名
(2) 青年部会 28、5、12	通常総会記念講演会	東伊豆町	「西伊豆の風」 西伊豆しおかつお研究会会長 芹沢安久 氏 松崎町 帰一寺住職 田中道源 氏	51名
8、25	高校生を対象とした 模擬面接会及び社会人 としての税を学ぶ会 (租税教育活動)	下田市	就職希望の生徒を対象に、青年部会のメンバーが面接官となつて、模擬面接会を開催。昼食会で交流の後、青年部会メンバーが講師となり、「社会人としての税を学ぶ」をテーマにして租税教室を開催した。また、高校からの要請により、今年は、南伊豆分校、定時制の生徒にも模擬面接を行った。	高校生 25名 関係者 16名
11、6	親子TAXハイキング 「税キング18」協力	東伊豆町	※本部共催事業 (詳細は社会貢献事業参照)	—

種目、開催日	事業名	開催地	内容、講師	参加人員
29、2、6	青年部会視察研修旅行	三島方面	「プロジェクトをめぐる」 ◎視察先 ドットツリープロジェクト 三嶋大社前「大社の杜」 ファルマバレープロジェクト	13名
(3) 女性部会 28、5、18	通常総会記念講演会	下田市	「九転十起の女」 講談師 日向ひまわり 氏	83名
6、6 ～6、7	親睦視察研修旅行	岐阜方面	(公社) 岐阜多治見法人会 女性部会との交流会 視察地 どんぶり会館 虎溪山永保寺、幸兵衛窯 とうしん美濃陶芸美術館	下田12名 多治見 18名
10、28	(公社) 愛知県豊田法人会 女性部会来訪、交流会	下田 南伊豆町	下田の宝福寺において情報 交換会を行い、南伊豆の季一 遊において交流会を行った。	下田12名 豊田32名
11、25 12、9	体験型研修会	河津町	「本格クリスマス リース作り教室」 講師 セイヤデザイン代表 後藤清也 氏	2日間で 32名参加
29、1、25	第26回新春講演・ 合唱の会	下田市	講演の部 「下田署に赴任して」 下田税務署長 三枝輝雄 氏 合唱の部 下田コールフロイデの合唱	46名
通年	税に関する絵ハガキ コンクールの募集 及び審査	—	全法連主催の「税に関する 絵ハガキコンクール」の応 募に協力。昨年を上回る 429作品を集める事が でき、厳正な審査の上、下 田税務署長表彰を含め 15作品を優秀作品とし て表彰した。 最優秀作品については、上 部団体へと提出した。	—

3、社会貢献事業（本部、青年部会、女性部会）

法人会の柱のひとつに「社会貢献事業」の展開が期待されているが、当会も活動の中心に常に「社会貢献」を意識し、積極的に会員外の方々や地域との関わりを持った。

種目、開催日	事業名	開催地	内容
(1) 本部 28、11、6 税の啓蒙活動	税を考える週間行事 親子TAXハイキング 「税キング18」 ※広報委員会が主管	東伊豆町	「伊豆アニマルキングダム」を会場に、家族単位で、動物問題、税金問題、などを解いてもらい、得点順位で表彰など行なった。税の啓蒙と親子のコミュニケーションの増進に貢献した。当日は、500名の登録者数を数え、盛況であった。
28、5月～8月 募金活動	熊本大地震に対する 募金箱設置運動	各事業所	熊本大地震の発生に伴い、各事業所に募金箱を設置して頂くよう募集。16事業所が設置に協力を頂き、4ヶ月間で187,341円を集め、最も被害の大きかった、熊本県益城町へと直接寄附をさせて頂いた。
(2) 青年部会 28、10、22 出会いの場設営事業	婚活イベントの開催	下田市	下田市のナンズキッチンを会場に、独身男女35名（男性20名、女性15名）が参加し、婚活イベントを開催した。 1回目に出会ったカップルが結婚に至る報告もあった。
29、2、10 社会教育事業	高校1年生を対象とした「社会人講話」に講師を派遣、協力	下田市	静岡県立下田高等学校が企画開催している、高校1年生を対象とした「社会人講話」に、職人、新聞記者、ホテル経営者、美容師、IT関係、銀行、飲食店など、青年部会又は法人会から、7名の講師を派遣した。
(3) 女性部会 29、3月～配布 観光PR事業	「ふれ愛ガイドマップ」の製作及び配布	—	女性部会会員のロコミ観光情報マップ「ふれ愛ガイドマップ」1万部を製作。 今年は表面に「輝く！伊豆の女性」をテーマとし、裏面に、紹介女性が製作する工芸品、経営するお店などを掲載し、東海四県下及び関東近県の単位法人会、約200会に郵送にて配布。昨年同様、マップ効果による誘客が期待される。

4、広 報（本部）

発行日	会 報 名
28、8、31	法人会報（「YU-ME」）第56号

5、会員情報交流事業（本部）

会報配布、事業開催時に、会員企業の広告、チラシなどを同封し、会員間の情報交流を促し、又、法人会ホームページ、フェイスブックにおいても、積極的に会員企業の情報発信も試みた。

また、当会発信の「メリットカード」が本年度から静岡県下全体の取り組みに移行したことにより、スケールメリットが格段にアップしているので、今後も特約店の募集、広報活動には力を入れたいところです。

6、支 部

各支部とも経営、税務を両輪とし、地域の特性を活かした事業活動を展開、更に会員相互の親睦にも力を入れた事業を実施した。

種目、開催日	事 業 名	開催地	備 考
各支部総会開催日			
28、5、12	下 田支部通常総会	下田市	※税務研修会併催
5、19	西 豆支部通常総会	西伊豆町	※税務研修会併催
5、20	南伊豆支部通常総会	南伊豆町	※税務研修会併催
5、23	河 津支部通常総会	河津町	※税務研修会併催
5、24	東伊豆支部通常総会	東伊豆町	※税務研修会併催

※その他、支部役員会、親睦事業も随時各支部にて開催。

(主な支部事業)

H28.10.16 フェスタ南伊豆にて税のPR活動(南伊豆支部)南伊豆町役場

H28.12.9 西豆支部親睦ボーリング大会(西豆支部)松崎ボウル

H29.1.17 河津支部青年部会税務研修会(河津支部)ファミリー&リゾート川ばた

H29.2.13 東伊豆支部青年部会税務研修会(東伊豆支部)東伊豆町商工会